神奈川県内の障害福祉（障害児・者支援）に携わる皆さまへ

意思決定支援について学ぶ

～「本人中心の支援」とは？ 日々の葛藤や想いを現場の仲間と共有し、ともに考える～

利用者の尊厳や権利を守り、本人中心の支援を実現するために欠かせない「意思決定支援」。しかし日々の業務に追われる中で、「本人の思いを正しく汲み取れているか」と悩む方も多いのではないでしょうか。

そこで福祉研修センターでは、現場の仲間とともに悩みや実践を共有し、対話を通して学びを深める下記２つの研修をご用意しています。明日からの実践のヒントや向き合い方を考える大変有意義な内容になっておりますので、奮ってご参加ください。

まず、意思決定支援の基本を学び、幅広い分野の仲間と交流します

意思決定支援入門研修

【日程】
令和８年１２月２１日（月）
１０時～１６時

【講師】
鈴木 敏彦 氏 (淑徳大学副学長・教授)

【受講料】
7,000円（本会施設会員6,000円）

【対象】
県内の障害児・者施設等に従事する職員

【内容】講義/演習
- ◆「障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドライン（厚生労働省、第2版、2026年）」、「障害児支援におけるこどもの意思の尊重・最善の利益の優先考慮の手引き（こども家庭庁、2024年）」の概要を学ぶ
- ◆「本人中心の支援 (意思決定支援)」を考える
- ◆チームによる意思決定支援
- ◆意思形成のプロセスと利用者理解
- ◆自身の振り返り、実践に向けて

申込締切 11/20(金) まで

＼ 選び方は自由！／

両方の受講も、まずは基本編のみも、障害児編のみでも OK

つぎに、障害児支援の現場に特化し、こどもの意思決定について学びを深めます

障害児支援における意思決定支援入門研修

【日程】
令和９年１月１８日（月）
９時３０分～１２時

【講師】
鈴木 敏彦 氏 (淑徳大学副学長・教授)

【受講料】
3,000円

【対象】
県内の障害児福祉施設等に従事する職員

【内容】講義/演習
- ◆「障害児支援におけるこどもの意思の尊重・最善の利益の優先考慮の手引き（こども家庭庁、2024年）」の概要を学ぶ
- ◆「本人らしさ」を中心に置いた支援プロセス
- ◆自身の振り返り、明日からの実践に向けて

申込締切 12/11(金) まで



◆研修の詳細および申込方法については、ホームページより各開催要綱をご確認ください。

問い合わせ

（福）神奈川県社会福祉協議会

電話：045-534-6215
メール：kensyu@knsyk.jp
HP：https://www.kfkc.jp/